

令和 8 年度の取組について

～札幌市再犯防止推進計画の取組～

1 成果指標

内容	基準値	現状値	目標値
再犯者数(※)	1,411人 (R4年)	1,675人 (R6年)	1,190人以下 (R9年)
犯罪をした人等の立ち直りに協力したいと 「思う」又は「どちらかといえば思う」市民の割合	27.7% (R5年度)	23.2% (R7年度)	50%以上 (R10年度)

※ 札幌市を管轄するすべての警察署の統計であり、石狩市、当別町、北広島市を含む。

2 参考指標（再犯防止施策の動向を多方面から分析するための指標）

内容	基準値	現状値
保護観察終了時に無職の人の数	171人 (R4年)	125人 (R6年)
保護観察終了時に無職の人の割合	30.5% (R4年)	27.3% (R6年)
協力雇用主数	767社 (R4年)	796社 (R6年)
刑務所出所者等を実際に雇用している協力雇用主数	27社 (R4年)	11社 (R6年)
協力雇用主に雇用されている刑務所出所者等数	33人 (R4年)	12人 (R6年)
検察庁等と保護観察所との連携による入口支援を実施した人の数	14人 (R5年)	18人 (R6年)
矯正施設等と保護観察所との連携による出口支援を実施した人の数	37人 (R4年度)	41人 (R6年度)
保護司数	1,198人 (R5年)	1,155人 (R6年)
保護司充足率	83.5% (R5年)	80.5% (R6年)
「社会を明るくする運動」への参加人数	9,161人 (R4年)	87,656人 (R6年)

※ 上表は、札幌保護観察所管内の数値であり、札幌市外を含む広域の統計。

3 具体的な取組について（予定を含む）

札幌市再犯防止ネットワーク会議の開催

… 関係機関との連携を強化し、協働した取組を推進するため、刑事司法関係機関や更生保護関係団体等で構成する「札幌市再犯防止ネットワーク会議」を設置し、犯罪をした人等への支援に関する事例の共有や今後の取組について意見交換等を行う。

開催状況

・第1回（7月1日開催）

拘禁刑下における処遇の現状に関する情報共有、ネットワーク会議による取組検討を実施（令和8年度の取組は下表のとおり）。

① 「社会を明るくする運動」強調月間に合わせた札幌市時計台のイエローライトアップ（7月）

② 札幌市中央図書館における再犯防止の取組に関する市民向け講座の開催（10月予定）

③ 大和ハウスプレミストドームにおける北海道コンサドーレ札幌の試合日に合わせた啓発活動の実施（秋頃予定）

④ 商業施設における広報イベントの開催（1～2月予定）

・第2回（2～3月予定）

犯罪や非行をした人等への支援に関する情報共有、ネットワーク会議による令和8年度の取組結果報告、令和9年度の取組検討を実施。



▲イエローライトアップの様子

関係機関との情報共有

… 再犯の防止等に関する取組の推進に向け、必要な情報共有等を行う。

実施状況

① 地方公共団体による再犯防止の取組を促進するための協議会（9月予定）

各地方公共団体において蓄積された再犯防止の取組に関する成果等を共有し、更なる取組の促進を図ることを目的とした会議に参加。

② 矯正施設所在自治体会議（北海道地域部会）（予定）

矯正施設が所在する市町村の首長間でネットワークを形成し、地域の特性や課題に応じた再犯防止施策の推進等を行うことを目的とした会議に参加。

③ 北海道再犯防止推進会議（予定）

再犯防止対策に係る情報の共有やネットワーク構築等を目的とした会議に参加。

更生保護サポートセンターの設置支援

… 保護司等が犯罪をした人等の処遇活動や犯罪・非行防止活動を行う拠点を提供。

設置状況

市有施設内への更生保護サポートセンターの設置要望を受け、平成24年4月に手稲区役所において設置。以降、各区で順次設置され、10区市有施設へ設置済。

中央区	中央区複合庁舎5階（H28.2～）	豊平区	豊平区役所4階（H26.10～）
北区	北区民センター2階（H27.10～）	清田区	清田区役所3階（H25.9～）
東区	東区民センター1階（H26.4～）	南区	南区民センター3階（H25.12～）
白石区	白石区複合庁舎4階（H28.11～）	西区	西区役所1階（H29.4～）
厚別区	厚別図書館2階（H27.1～）	手稲区	手稲区役所2階（H24.4～） 手稲区民センター2階（H30.4～）

保護司の面接場所の確保

… 更生保護サポートセンターの他に、保護司の面接場所を新たに提供する。

<経緯>

- ・ 令和6年5月、滋賀県で保護司が面接中に自宅にて殺害され、担当保護観察対象者が殺人容疑で逮捕される事案が発生。
- ・ これを受け、保護司の安全確保、面接場所の確保について、法務省・総務省・札幌保護観察所・札幌市保護司会連絡協議会から、札幌市に対し、要望書等の提出あり。

実施状況

- ・ 篠路出張所及び定山溪出張所の地区集会所（会議室等）を保護司の面接場所として無償で利用できるよう、使用料の減免の取扱いを明確化（R7.4～）。
- ・ 試行的に鉄東まちづくりセンターの一室を無償で面接場所として活用できるよう整理（R7.6～）。

保護司の人材確保に対する支援

… 様々な機会を捉え、更生保護活動への協力依頼等を行う。

実施状況

- ① 札幌市再犯防止ネットワーク会議による市民向け講座の開催（再掲）
- ② 市職員向け研修の実施（2月予定）
- ③ 市職員退職者にパンフレットを配布（3月予定）
- ④ 関係行事（北海道矯正展等）におけるパンフレットの配布（随時）

広報啓発

… 再犯防止や犯罪をした人等への社会復帰支援の重要性について、市民理解を促進するため、関係機関や団体と連携・協働し、広報啓発を行う。

実施状況

- ① 札幌市再犯防止ネットワーク会議の取組（再掲）
 - ・ 市内施設のイエローライトアップ
 - ・ 商業施設における広報イベントの開催
 - ・ 札幌市中央図書館における市民向け講座の開催
 - ・ 北海道コンサドーレ札幌の試合日に合わせた啓発活動
- ② 「社会を明るくする運動」に関する広報・啓発
 - ・ 内閣総理大臣メッセージ伝達式（6月）
 - ・ 市内施設のイエローライトアップ（再掲）
 - ・ 北海道矯正展における北海道との共同ブース展示（10月予定）
- ③ 札幌市中央図書館における啓発展示の実施（6～11月予定）
- ④ 再犯防止パネル展の開催（10～11月予定）
- ⑤ 札幌市安全で安心なまちづくり功労者表彰の実施（11月予定）



▲伝達式の様子



▲「社会を明るくする運動」啓発ポスター（R8）